

資本戦略 (財務・製造資本、知的・人的資本)

株式会社アイシン
伊藤 慎太郎
取締役・CAO

AISIN CORPORATION
Shintaro Ito
Board of Director・Chief Administrative Officer

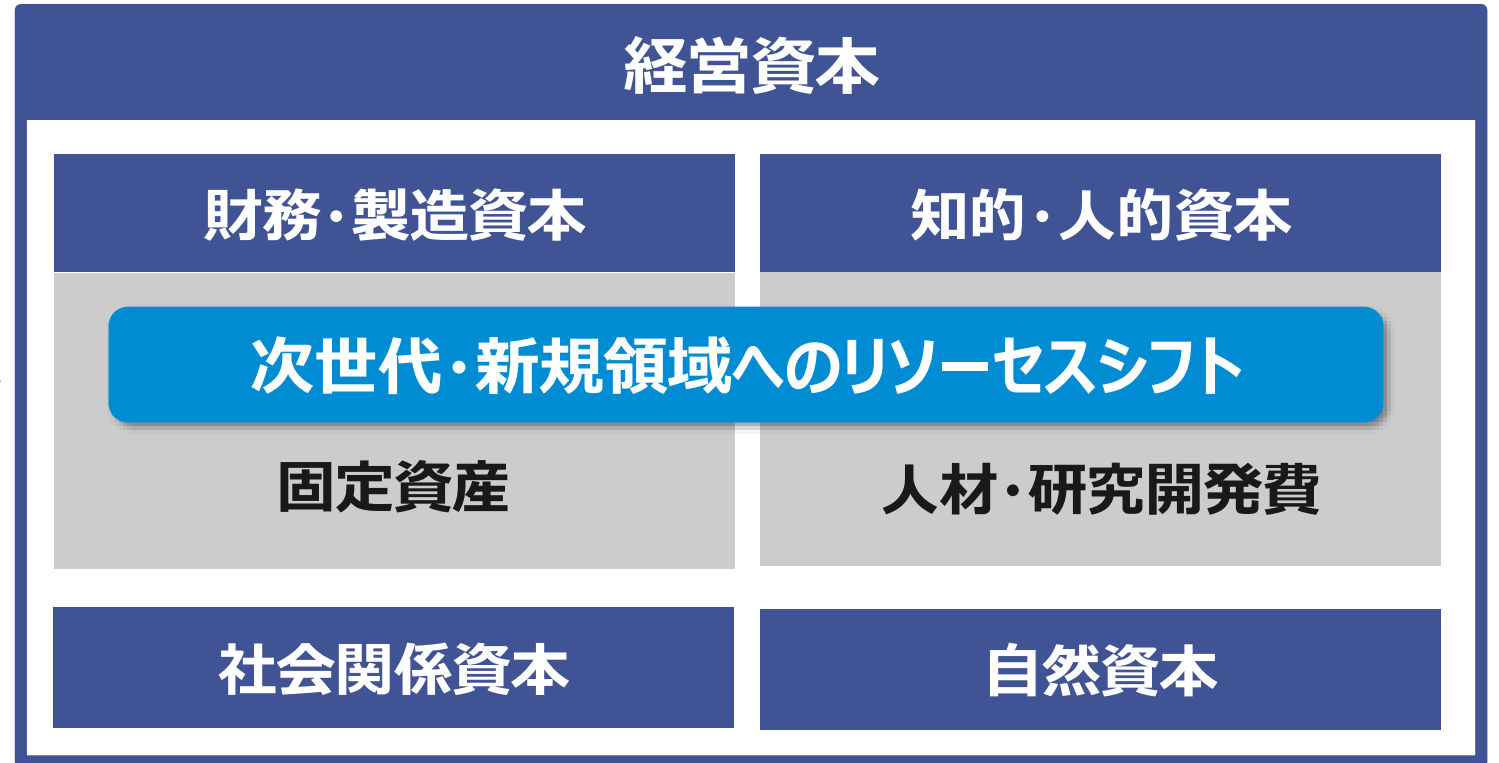
2022.11.24

経営理念の実現に向けて

CAO* を設置し
グループ経営を加速

「経営基盤の強化や
既存事業の収益体質の向上」

「生き残りをかけた
将来への成長投資」

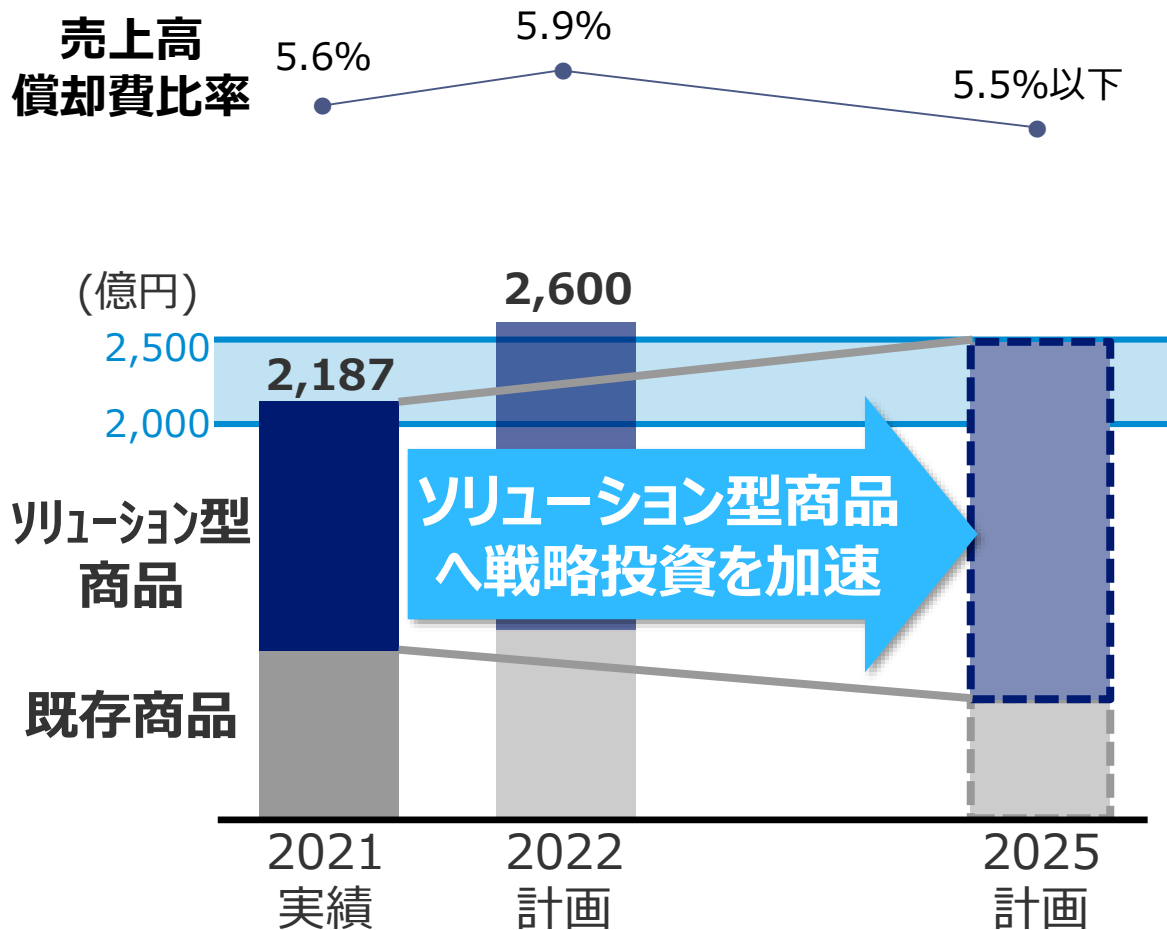


* Chief Administrative Officerの略称で'22/4に設置。グループ経営の加速に向け、グループリソースを最適配分し、収益を最大化を担う責任者。

グループリソースを最適配分し、サステナブルな経営を目指す

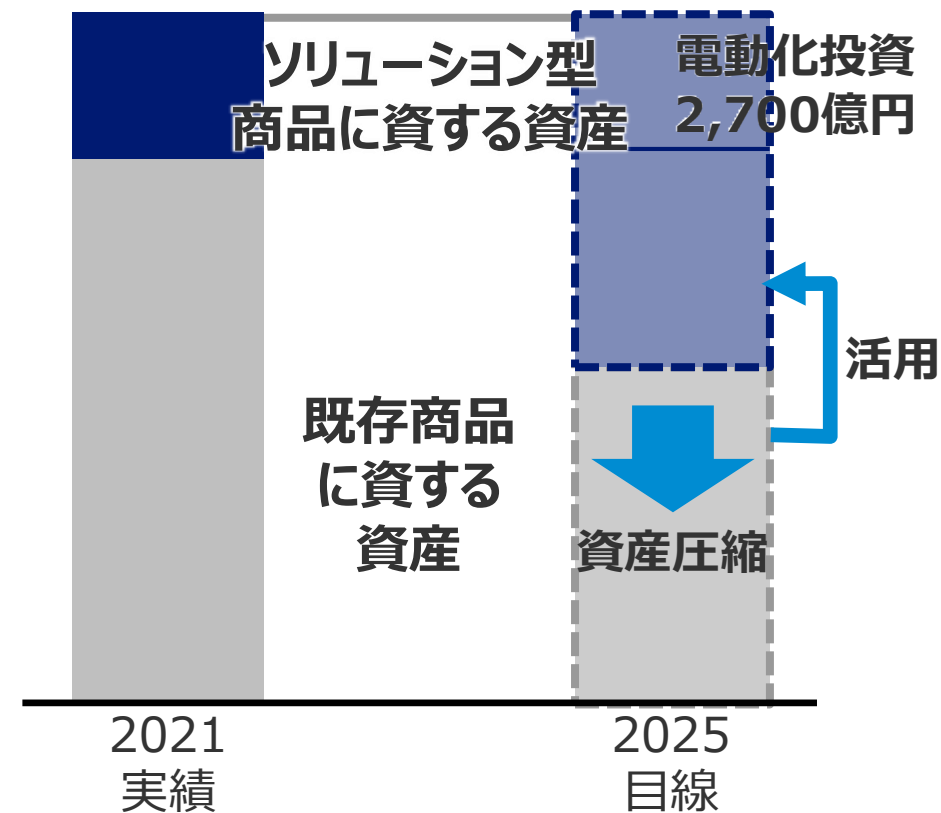
財務・製造資本（設備投資）

設備投資の内訳



事業資産の内訳

約1兆5,000億円の中身をシフト



戦略的投資と既存設備の活用により、事業資産をソリューション型商品へシフト

知的・人的資本（リスクリング）

クルマづくりの変化に挑むアイシンとして、変化に適応する人材づくり、リスクリングが必要

経営理念の実現



電動化

- ・電動化開発者向けリスクリング 200名/'22年度 (モーター、エネマネ等)

制御・ソフト

- ・人材のデジタルリテラシーの底上げ
- ・ハードからソフトへのシフト計画の推進

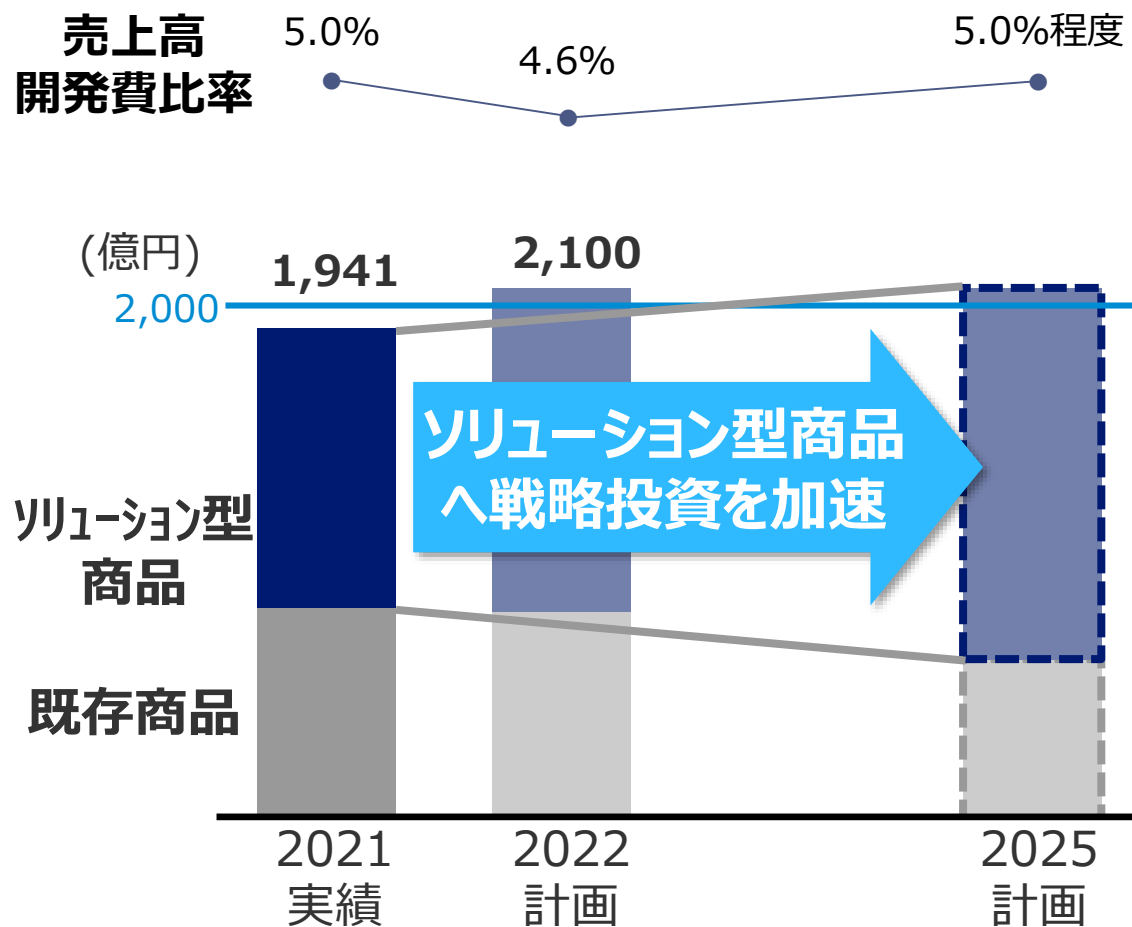
DX

- ・MBD専任者の確保に向けた自社内の人材育成 250名/～'25年度
- ・AI人材'25年1,400人に向けた基礎教育
- ・全従業員向けDX基礎教育

リスクリングを通じた新たなスキルを持つ人材がリソースシフトを加速

知的・人的資本（研究開発費）

研究開発投資の内訳



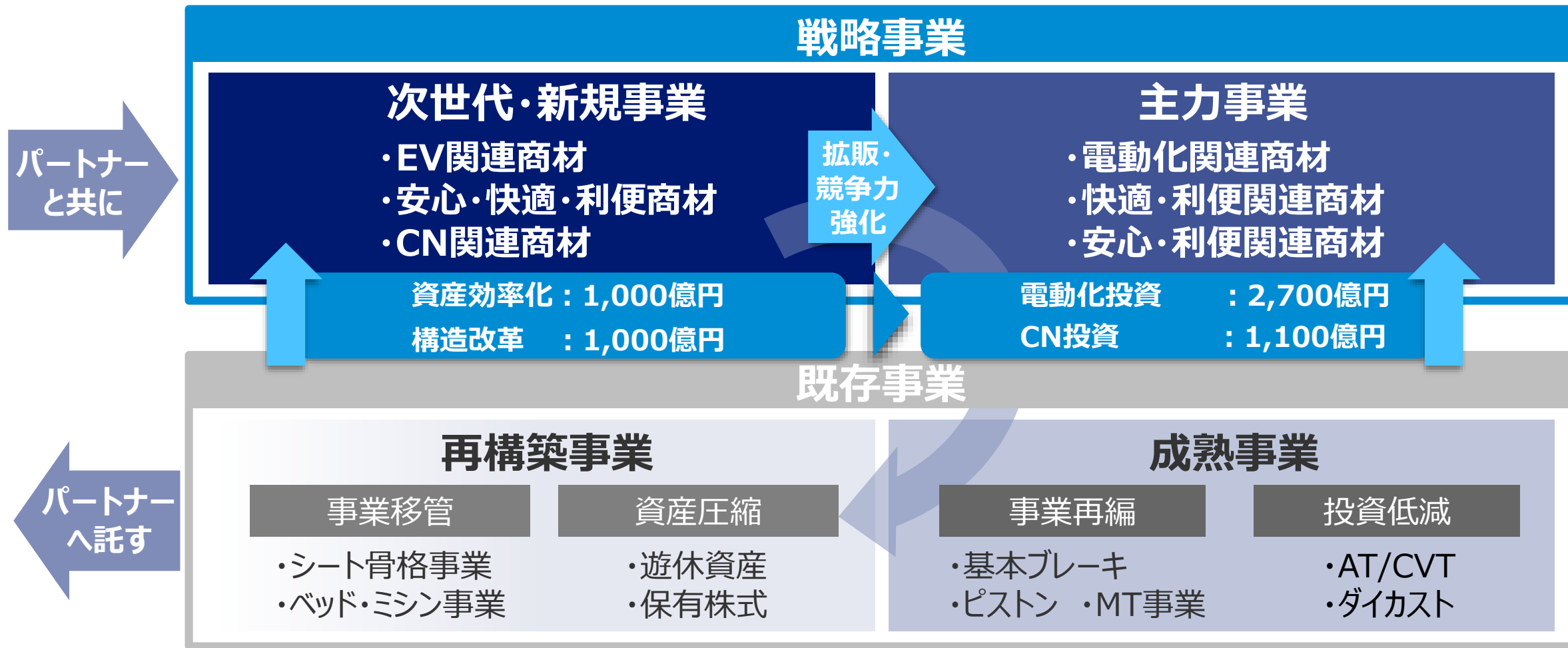
開発効率の向上

MBD・DXの活用により
'25年目途に開発期間を
30%短縮

次世代・新規領域への リソースシフト

- ・EV推進センターを設立し、電動化領域へ積極的にシフト
- ・グループ一丸となったブレーキ領域の強化
- ・大部屋活動による安心・快適・利便領域の開発加速

MBD・DXの活用による開発効率化と注力領域へシフト



アイシンのフルモデルチェンジを支える組織や人
多様な人材の共創、組織の枠を超えて挑戦する風土、個を活かすマネジメント、個々人のプロ化

資産（ヒト・モノ・カネ）を効率的に活用し、ポートフォリオを適宜入れ替え

経営理念

“移動”に感動を、未来に笑顔を。

AISIN
We Touch the Future